

### 3. 平成15年度婦人防火クラブ員救急講習会

#### 平成15年度婦人防火クラブ員救急講習会モデル地域20ヶ所におけるアンケート調査結果

##### 1. あなたの年齢は

	回答数	
未記入	3	0%
ア20歳未満	8	0%
イ20歳以上30歳未満	57	3%
ウ30歳以上40歳未満	194	10%
エ40歳以上50歳未満	444	23%
オ50歳以上60歳未満	628	33%
カ60歳以上	580	30%
合計	1,914	100%

##### 2. 過去に講習会の参加

未記入	4	0%
ア参加したことがある	1,017	53%
イ参加したことがない	893	47%
合計	1,914	100%

##### 3. 家族に高齢者は

未記入	7	1%
アいる	1,026	99%
イいない	7	1%

合計	1,040	100%
----	-------	------

#### 4. 参加して良かったか

未記入	6	0%
ア良かった	1,884	98%
イ良くなかった	24	1%
合計	1,914	100%

#### 5. 心肺蘇生法に自信が持てるか

未記入	2	0%
ア自信がある	64	3%
イある程度の自信が持てた	967	51%
ウ若干不安がある	708	37%
エ不安である	173	9%
合計	1,914	100%

#### 6. 止血法に自信が持てるか

未記入	13	1%
ア自信がある	90	5%
イある程度の自信が持てた	913	48%
ウ若干不安がある	690	36%
エ不安である	208	11%
合計	1,914	100%

#### 7. ①心肺蘇生法の実践をしようと思うか

未記入	10	1%
ア思う	1,262	93%

イ思わない	91	7%
合計	1,363	100%

7. ②止血法の実践をしようと思うか

未記入	11	1%
ア思う	1,241	93%
イ思わない	80	6%
合計	1,332	100%

8. マスターできるまで何回でも参加したいか

未記入	39	2%
ア参加したい	1,767	92%
イ参加したくない	108	6%
合計	1,914	100%

9. 上級講習会の参加

未記入	56	3%
ア参加したい	1,582	83%
イ参加したくない	276	14%
合計	1,914	100%

10. 救急振興財団を知っているか

未記入	34	2%
ア知っている	407	21%
イ知らない	1,473	77%
合計	1,914	100%

養父郡は、兵庫県の北部に位置した山村地域で、面積は422.78平方キロメートル、人口約30,200人で近年過疎と高齢化が進み、平成16年4月1日に現在の養父郡4町が合併して養父市となります。

このような地域で2町に4婦人防火クラブがあります。建屋婦人防火クラブは、隔月の15日の夜間に消防本部の防火広報車を使用し、クラブ員が車載マイクを活用して地域住民に火災予防を呼びかけるなど活発な活動をしています。また他のクラブもそれぞれに工夫をこらした活動をしています。

今回の救急講習会は、この建屋婦人防火クラブが平成15年度「婦人防火クラブ員救急講習会」モデル地域の指定を6月上旬に受けたことを受け、養父町の3婦人防火クラブが合同で救急講習会を開催することとして3会長が集まり、開催時期を農繁期が終わる11月16日の日曜日1日とした為、養父郡消防本部も救急係をはじめ全職員で全面的に協力をするとし、また会場は養父町町民センターと決定しました。



計画段階で1日としたのは、11月といえども各地区において行事も多く、早い段階で日程を決定することにより地区行事、学校行事等との重複を避け、受講者の確保が容易となるようにと考えました。

また、1グループ33名とし、3グループで100名を募集したところ131名の希望があり、検討の結果4グループとして実施することとしました。

当日は、兵庫県婦人防火クラブ連絡協議会の前澤朝江会長、養父町長梅谷馨氏を招き、8時30分受付を開始、山崎たみ子建屋婦人防火クラブ会長をはじめ各防火クラブ役員、クラブ員130名が一同に集まり、9時より開会式、養父町長、前澤会長にご挨拶をいただき、その後9時30分からクラブ員119名が4会場に分かれ3時間の普通救命講習を実施しました。

各会場とも、20代から60代までの防火クラブ員で熱気にみちた講習が進み、気道確保が困難な人には周りの人も応援をして和気藹々とした中にも活気に溢れ、前澤会長も各会場を視察され、また熱心にご指導も賜りました。

今回の講習会では、養父郡消防本部は伊藤秀雄消防長以下14名の職員が参加し、指導にあたりました。講習会を終え、クラブ員の声として「身近に高齢者が多く今回の講習は良い機会だった。」また、「今後、更に心肺蘇生法を上達したいので再講習や上級の講習会を開催して欲しい。」などの要望がありました。

当委員会では、今回寄贈いただきました心肺蘇生人体モデル等の各種器材を活用して、今後毎年各クラブごと



に婦人防火クラブ員を対象とした普通救命講習と再講習を開催する予定です。

---

[▲ このページの上に戻る](#)

## 目次

---

- [1. 平成15年度全国婦人防火連合会総会を開催](#)
- [2. 婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会の開催](#)
3. 平成15年度婦人防火クラブ員救急講習会
- [4. 地方からの便り](#)
- [5. あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)
- [6. 日本防火協会からのお知らせ](#)